

# SYMPOSIUM 2023

## Center for Naval Architecture and Ocean Engineering

愛媛大学工学部附属  
船舶海洋工学センター

### 5周年スタートアップ シンポジウム



九州大学名誉教授  
愛媛大学客員教授・工学部附属  
船舶海洋工学センターアドバイザー  
豊貞 雅宏



愛媛大学名誉教授  
荒木 孝雄



愛媛大学南加記念ホール  
ZOOM開催  
ハイブリッド開催



2023年11月22日（水）  
14:00～16:30

#### Program

開会挨拶 愛媛大学理事・副学長 若林 良和  
愛媛大学工学部附属船舶海洋工学センター長挨拶 田中 進  
特別講演1

- 「巨視的現象から考察した疲労過程と疲労設計の今後」  
九州大学名誉教授  
愛媛大学客員教授・工学部附属船舶海洋工学センターアドバイザー  
豊貞 雅宏

特別講演2

- 「溶接技術の進展と展望」 愛媛大学名誉教授 荒木 孝雄

閉会挨拶 愛媛大学工学部長 高橋 寛

\*参加無料・要事前申込み  
申し込み×切 11月12日（日）  
以下URL・QRコードからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/ARjHJTnEsD>



# 工学部附属センター群 エンジニアリングモール構想

センターでは愛媛大学工学部の教員が学科にとらわれず兼任し、知見を結集して技術開発や課題解決に取り組んでいます。

## ①船舶海洋工学センター (今治地区)



2018年に船舶業・船用業の活性化・海洋資源の利活用を目的として、その分野の創造力を発揮し、イノベーションを起こすことができる人材の育成を掲げ、開設しました。

- 船舶工学 ●船舶材料 ●海洋工学
- 海洋エネルギー工学 などの分野

## ②高機能材料センター (東予・中予地区)



地域の素材・モノづくり産業を活性化するため2019年に連携の拠点となる高機能材料センターを開設しました。地場産業のニーズに応える強みを持っています。

- 炭素繊維材料 ●金属材料
- 水素エネルギー材料 ●セラミック材料
- 複合材料開発 ●化学製品 などの分野

## ③社会基盤 iセンシングセンター (愛媛県全域)



愛媛の様々な基盤を強靱化し、地域イノベーション創出をサポートするセンターを2019年に発足。ICTによる高度センシングとAI(人工知能)等のデータ解析技術を駆使し、社会基盤、環境保全、まちづくり等、モノ・ひとのために貢献します。

- ICT/AI ●社会環境・基盤の保全
- 地域発イノベーション などの分野

## ④環境・エネルギー 工学センター (中予・東予地区)



環境やエネルギーに関わる技術開発および人材育成を通じて、地域産業の創生と活性化や、さまざまな課題解決に貢献することを目的として、2020年12月に開設しました。企業や自治体の「3E+S」・「SDGs」の導入促進にも貢献します。

- エネルギー利用の効率化 ●未利用エネルギー
- 水素・燃料電池 ●環境浄化・保全 などの分野

オール工学部で  
地域に貢献!



九州大学名誉教授  
愛媛大学客員教授・工学部附属  
船舶海洋工学センターアドバイザー  
豊貞 雅宏  
大阪大学大学院工学研究科を修了後、  
日立造船株式会社勤務を経て九州大学に着任以降  
造船技術に関する幅広い領域に関わり活躍。  
船舶構造物の溶接構造の疲労及び安全評価に関して研究し、  
船舶及び溶接に関する関連学会の多くの要職を歴任。  
平成31年1月1日から愛媛大学工学部附属船舶海洋工学  
センターアドバイザー。

愛媛大学名誉教授  
荒木 孝雄

大阪大学大学院工学研究科博士課程修了後、  
ドイツ・ハノーバ大学 (Alexander von Humboldt Stiftung. による招聘)、  
大阪大学、愛媛大学にて、鉄鋼等の材料と溶接工学、機能材料開発等に  
関する教育と研究に従事。  
各種構造物 (船舶構造も含む) の溶接施工・管理等に幅広く関わり活躍。  
溶接、鉄鋼・金属、材料、環境等の内外の関連学会での要職を歴任。  
永年にわたり工学 (溶接) の教育・研究に尽力され令和5年春の叙勲を受章。

